



# 名古屋大須ロータリークラブ

## THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1034

Ever Onward ~いつも前を向いて~



2008-2009年度 R.I. 会長

李東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)

### 第1218回例会

ロータリー親睦活動月間

平成21年6月6日(土)

全日本RCC親睦合唱祭

於 名古屋国際会議場

センチュリーホール

会員 64名

出席計算数 50名中32名出席

出席率 64・00%

前々回出席率 92・31%

#### ゲスト

オオスシンガース指導

井原 義則先生

オオスシンガース指導

岡戸 弘美先生

元米山記念奨学生

シフルンルアンチャイ

グンティター(グレイス)さん

元米山記念奨学生 徐 冬梅さん

受入青少年交換学生

ラウラ フランチェスカさん

#### ニコボックス

オオスシンガースの皆さん、頑張ってください。  
小澤 幸男・太田 裕  
高木 政義・杉本 英夫



#### 全日本RCC親睦合唱祭

オオスシンガース

新沼 操・湯山 淳三

吉田 憲一・岩崎 征一

鈴木 基仁・春日井和良

鬼頭 茂成・大原 敏正

岡村 隆徳・伊藤 与則

前田 隆久・渡辺 観永

指揮 井原 義則

ピアノ 岡戸 弘美

「栄光の架橋」  
作詞・作曲/北川 悠仁

編曲/木村 純

「乾杯」 作詞・作曲/

ヨハン・シユトフウス

編曲/井原 義則

参加クラブ一覧 (演奏順)

名古屋東南RCC・名古屋RCC他合同・

明石西RCC・びわ湖八幡RCC・福井南

RCC・京都伏見RCC・函館RCC・福井

フェニックスRCC・伊丹有明RCC・神

戸東RCC・R-26500地区RCC合同・

松江東RCC・札幌東RCC・松永RCC・

長崎市内RCC合同・京都洛中RCC(洛

中グリークラブ)・別府市内4RCC合

同・札幌西RCC・京都洛中RCC(それ

いゆ)・R-7500地区RCC合同・上

田東RCC・広島東南RCC・別府4RCC

合同・銚子RCC・名古屋大須RCC

次回開催案内

第16回全日本RCC親睦合唱祭

松永RCC(広島県福山市)

### 第1219回例会

ロータリー親睦活動月間

平成21年6月11日(木)

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

会員 64名

出席計算数 55名中49名出席

出席率 89・09%

前々回出席率 96・36%

#### ロータリーソング

「我等の生業」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富坂 玲子

#### ピクチャー

名古屋中RCC 高橋公比古さん

名古屋中RCC 会長 川口 豊さん

中部名古屋みらいRCC古橋 武之さん



中部名古屋みらいRCCをよろしくお願

いします。古橋 武之さん

中部名古屋みらいRCC会長川口 豊さ

んよろしく。小澤 幸男・太田 裕

中根 了晟・渡辺 観永

古橋武之君ロータリー入会おめでとう

約1ヶ月のご無沙汰です。吉田 隆彦

今月は私と妻の誕生日です。

誕生月です。鬼頭 茂成

私も妻も誕生月です。鈴木 基仁

結婚記念日です。いつまでも奥様をた

いせつに！ 荻葉 賢一

尾上さんありがとうございました。

柴岡 正将

合言葉「言葉ありがとう」です。

前田 隆久

皆さんこんにちは。一昨日梅雨に入

ったこの報道がありました。またしば

らく鬱陶しい日が続くと思います。体

に気をつけてください。今日は雑節で

いう入梅です。東西南北長い日本です

ので沖縄では5月から梅雨に入ります

し、東北ではもうしばらくして入るよ

うです。また北海道は梅雨が無いよう

です。そんな中で入梅と言った日がある

のは、農業の田植えの目安として6月

11日の入梅の日があるのです。

さて今日は、去る5月24日(認識状

伝達式を行いました)7600地区82番

目の新しいクラブ「中部名古屋みらい

ロータリークラブ」の川口会長が、こ

挨拶にみえました。後ほど一言お言葉

をいただきます。

「」で悲しいお知らせをしなければ

なりません。

よろしくお祈りします。川口 豊さん

よろしくお祈りします。川口 豊さん



いけません。昨年創立25周年記念事業の大須観音新能を開催する時非常にお世話になった柳原富司さんが、5月31日午後千歳下血でお亡くなりになりました。実行委員長を務めていた吉田隆彦さんの高校の同級生で享年82歳の若さでなくなりました。大須RCとして生花を出させていただきました。

昨年8月の友達を呼ぶつ例会にも来ていただき、直前の9月25日はクラブフォーラムで「羽衣」についての解説をしていただきました。

5月30日の中日新聞の夕刊には柳原さんが倒れた件と、やはり大須観音新能でお世話になった狂言の井上菊次郎さんが脳出血で倒れた記事が載っています。井上さんには2003年に能楽堂で例会を行ったとき狂言の話や電話でつかがい、その後普通は入れない能楽堂の中を自習させていただきました。

大須ロータリーに関係が深いお一人の一人がお亡くなりになり、一人が病に伏せられています。柳原さんのご冥福をお祈りし、井上さんの回復を願っています。挨拶とします。

【全日本ロータリー親睦合唱祭報告】  
オオスシンガーズ会長 新沼 操



第15回全日本ロータリー親睦合唱祭が当名古屋国際会議場センテ

ユリーホールにて開催され、私共オオスシンガーズはシンガリと出場いたしました。小澤会長、当日は例会変更までして頂き、応援参加大変ありがとうございました。

オオスシンガーズは草野年度テーマ「チャレンジャー」にもない、鬼頭君の発案で生まれました。毎月2回練習を行い、今回3度目の全国大会出場まで成長いたしました。ある友人に、帰りに際「大変良かったですね」と言われ、同員の成績がいいのか、指導者がいいのかと質問があり、メンバーはうまい者もみえますが、やはり指導者がいいと私は答えました。

さて、私共オオスシンガーズは他のクラブと違い、前回時より、歌に振りが入る様になりました。今回も「乾杯」の歌で舞台狭して踊りました。そんな事も有ったか、今迄になかった他クラブにも少し振りが入る様になったのは、大変喜ばしい事で、これからの合唱祭も楽しんでいきたいと思います。シンガリをつとめた事も良かったのか、会場大喝采の中で終了致しました。

毎年合唱祭で同じ様に盛り上がる懇親会は、ザウエスマインナゴヤキャッスルで行なわれ、突然賞の発表が始まり、14回返はない事で有りオオスシンガー



ズは最優秀賞、サルビア賞を受賞する事になりました。他のクラブもそれなりの賞を受賞していましたので変わりはないのですが、大会実行委員長の締め挨拶で、名指しでお褒めの言葉を頂きました事を報告し、参加へのお礼を含み報告します。

【R】インターネット速報

2006年6月20日 No.383  
切手が物語るロータリーの足跡

ロータリーの活動は、75年以上にわたり、世界各国で記念切手によって称えられてきました。初めて登場した記念切手は、オーストリアのウィーンで開かれたR-国際大会を記念して1931年に重ね刷りされたもので、これは後に公式切手となりました。

以来、1940年のハバナ国際大会（キューバ）、1961年と1978年の東京国際大会、1981年のサンパウロ国際大会（ブラジル）、1987年のミュンヘン国際大会（ドイツ）など、数々の国際大会を記念して切手が発行されました。1955年のロータリー

の50周年のとき75周年記念のときまた2005年のロータリーの100周年のときなどにも記念切手が発行されています。

記念切手には、各国のロータリーの記念日や、実施されたプロジェクトや人道的活動を称えて発行されたものもあります。

ロータリーの記念切手を収集しているロータリアンはたくさんいます。1955年以来、ロータリー切手収集国際親睦グループとして知られるグループは、記念切手を収集し、ロータリーの切手に関する資料を調査しています。ロータリーの歴史に関する詳しい情報は<http://www.rotary.org/ja/AboutUs/History/Pages/default.aspx>

あるいはロータリー世界史親睦グループ <http://www.rghf.org/> のページをご覧ください。

【R】インターネット速報

2006年6月6日 No.384  
財務状況に関する最新報告（抜粋）

3月と4月に国際ロータリー（R-）とロータリー財団の両組織で好まざる投資結果が見られ、今会計年度において初めて2か月連続での投資の伸びが見られました。この結果、2月の時点で2600万ドルだったR-の投資損失は1800万ドルに減少（4月30日現在）、財団の投資損失は約2億200万ドルから1億8700万ドルに減少。現在までの損失の大半は含み損（未実現損失）であり、市場が回復すれば状況は好転すると思われる。

R-財務委員会は、4月に09-10年度のR-の運営予算提案書を検討。6月のR-理事会を以て予算の承認を推奨しました。R-の一般剰余金については、09-10年度を通じ、R-細則が掲げる85%の水準以上を維持することを見込まれています。

また、財団管理委員会は、4月に09-10会計年度の運営総額予算を承認しました。今後数年間は、これまでのように運営資金を確保することができなくなる可能性があり、シヨナサン・マシニア管理委員長は、財団の予備金を回復させるため、公正かつ効果的な複数年計画を立てることを目的とした特別委員会を任命。

この「財団の投資諮問委員会は、プログラム総費と運営費を随分十分な流動資産が維持されるよう、年次プログラム基金の投資方針の見直しを行うこと」です。

財務に関する詳細はR-ホームページ <http://www.rotary.org/ja/aboutus/financials/pages/ridefaul.aspx> をご覧ください。

エド・フタ（布田）R-事務総長

★『ロータリージャパン』日本語HP <http://www.rotary.or.jp/contents.html>

7月2日（木）例会の案内

会費・幹事所見  
会長 内藤 明さん  
幹事 柴岡 正将さん

広報委員会

杉本 英夫・木村 光徳  
加藤巴千彦・佐々木 功